



東京金山会通信 No.74



◀こちらから東京金山会の
ページにアクセスできます

東京金山会第66回総会・「ふるさとを語る集い」開催

ゲスト紹介

ながやま しげき
永山 茂樹 さん(金山町)

歌とともに歩んで50年。今回のステージでは、新曲を披露していただきます。「望郷の詩」、「ふるさと金山炎華ばやし」など、金山への想いを込めた数々の名曲を生み出してこられました。新たな一曲に込めた想いにも、ぜひご期待ください。



ただ あきら
多田 聡 さん(タレント／俳優)
ただ ゆき
多田 有希 さん(金山町出身)ご夫妻

夫の聡さんは、TVCM(パロマ「FACEIS GRAND」)への出演の他、テレビ・ラジオで幅広くご活躍中。奥様の有希さんは、音楽教室講師として子ども達に音楽の楽しさを伝えています。今回、ご夫婦で素敵な音楽のステージを披露いただきます。

こくぶん
國分さえ子・リリィ さん(沖縄三線)

島根県隠岐の島町のご出身。沖縄三線喜納流 二代目家元長間たかをに師事。喜納流アヤマ会優秀賞を受賞。2024年奄美大島島唄コンクール出演。2023年に、金山町蔵史館でのライブ「奄美一ず」へ出演されました。今回のステージでは、島唄を披露いただきます。

【問合せ】 東京金山会 広報担当 藤山善夫 ☎080-5525-0435 mail : fujiyama.d.siren@ae.auone-net.jp

森の子ども図書

No.233



たべられちゃうの?
めんどりさん

作：リチャード・
ウェアリング

食いしん坊の小さなめんどりがいました。なんでもよく食べるので、どんどん大きくなっていきます。一方、お腹を空かせて痩せ細ったキツネが、めんどりを食べてやろうと近づきますが、めんどりをもっと大きくさせてから食べようと思いとどまります。我慢を重ねたキツネは、「今日がその日だ」と鳥小屋の窓を突き破って飛び込みます。たべられちゃうの? めんどりさん!

交流サロンぽすと

月～金 12時30分～17時まで
※祝・盆・正月は休み



※() 内作者名

／今月は6冊!／

日本鉱山めぐり決定版 観光できる産業遺産を徹底解説＋全国鉱山跡リスト110 (五十公野裕也)
桜風堂ものがたり 2ー時の魔法ー (村山早紀)／皇后は闘うことにした (林真理子)
交番相談員 百目鬼巴 (長岡弘樹)／珈琲怪談 (恩田陸)／かくれねこ (shimizu)

図書室だより



珈琲怪談

恩田陸／幻冬舎

男子会ホラー怪談トリック。
関東から関西へ。なぜ多忙な
四人の男たちは、わざわざ遠
出してまで喫茶店を何軒もハ
シゴしながら、怪談を披露し
合うのか?そして、いつも茫
洋としているが、気づくとな
にか肝心なことをいつもボソ
ッとかく塚崎多聞とは誰なの
か?奇妙な味がじわじわ怖
い、ほぼ実話の全六編。



かくれねこ

Shimizu／幻冬舎

幻の生き物「かくれねこ」。
どの町にも必ず一匹隠れてい
て、見つけた人には幸せが訪
れるらしい。お子様が大好き
なカレーやハンバーグ、それ
からアイスなどの町を舞台に
人物や動物、小物を探します。
夢中になって探しているうち
に、自然と観察力や集中力が
身につく探し絵本。見つけ
て楽しい!

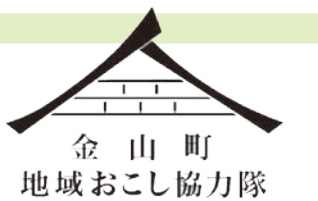
【図書コーナー】 金山町中央公民館内 9時～17時

ご報告！ 金山町で地域商社を立ち上げました

地域おこし協力隊 さわの みか
澤野 美香



◀日々の活動の様子は
Instagramで発信中です



こんにちは。地域おこし協力隊の澤野です。
このたび私たち協力隊メンバーは、「株式会社金山の未来」を令和7年3月10日に設立しました。これは、金山町の未来、そして自分たちの暮らしの未来を、自分たち自身の力でつくっていききたいという思いから始まった挑戦です。金山に移住してから1年が経ちました。美しい町並みや豊かな自然に囲まれて暮らすなかで、この町にもっと深く関わり、ずっと暮らしていきたいという気持ちが強くなりました。そんな想いをかたちにするため、「人」と「想い」をつなぐ拠点として、地域商社というスタイルを選びました。
地方には多くの可能性が眠っている一方で、課題も山積しています。その中で地域資源を活かし、創意工夫しながら仕事を生み出していくことで、町に新しい循環をつくっていかないと信じています。
また、地域おこし協力隊の任期終了後も定住を目指すには、「仕事」が不可欠です。起業や事業承継、物販や業務委託など、金山ならではの生業



▶楯山から眺める金山町
澤野さんが好きな金山の景色

をつくり、収入源の確保を行います。この取り組みが、次に続く協力隊や、町に戻ってきたと思う人たちの受け皿になることを願っています。
今年度はまず、地域課題の掘り下げや、神室エリアの魅力発信、イベントの企画・運営などを通じて実績を積み、令和8年度からの本格始動を目指してまいります。
町内のちよつとしたお困りごとから、SNS発信のサポートまで、どんなことでもお気軽にご相談ください。
「株式会社金山の未来」、そして私たちの活動を、これからどうぞ応援よろしく願っています!



金山杉俳句会報 第四九九回

あるじ
主無き廢屋の端辛夷咲く
豊かなる葉桜揺らす通り雨

阿部 一代

うづき
卯月なり五尺の雪も風に消ゆ
「今茲に」読み教わりし春叙熱

星川 キエ子

菊根分け隣家の人と笑顔して
太陽を浴びて草木の緑濃し

岸 昭子

気がつけば萌木になりし里の山
花房をやさしく包む春の雨

高橋 洋子

受診待つ合間にたたむ春ショール
片栗の花の吐息や空の青

鵜沼 よし子

桜咲くまでの蕾を愛はしむ
綾なせる枝の吐息か薄霞

栗田 弥超

かねやま紅風会

仏前へ出羽の山里桜餅
庭隅にけなげに咲くや福寿草
風誘ふ一輪差しの梅の花

荒屋 阿部 勝子

囲い取り枝葉広げる狭庭かな
桜咲く冷たき雨に散り急ぐ
知らぬ間に株間広げる水芭蕉

荒屋 関 喜美子

六月空孫の昼寝に誘はれし
畑仕事一休みしても日の永さ
花見酒はら酔い心ちの桜顔

菅越 庄司 けみ子

一雨に散り染む花の命かな
寺山や背に見ゆる山桜
静寂の心鎮もるおぼろ月

七日町 青柳 キエ子

はらはらと散るか桜の花筏
晴の日や急ぐ田畑の五月空
細る身の妻に類摺り老いの春

上台 阿部 一步